

手話言語の国際デー ブルーライトアップ啓発イベント

共催：宍粟市、宍粟ろうあ協会、宍粟手話サークル連絡会

2017年に国連総会において、9月23日は「手話言語の国際デー」と決議されました。手話は言語であるという認識を広め、きこえない・きこえにくい人ときこえる人が共に暮らせる社会を目指し、2022年から国連や全日本ろうあ連盟のロゴの色で、「世界平和」を表す青色によるライトアップが世界各地で呼びかけられています。

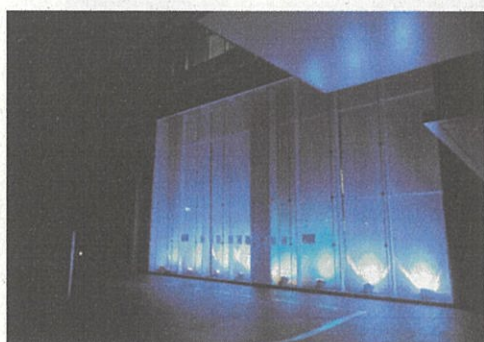
○ライトアップ

日時：令和5年9月22日(金)から25日(月)まで 午後6時から午後10時まで

場所：宍粟市役所1階、宍粟防災センター1階

【宍粟市役所ロビー】

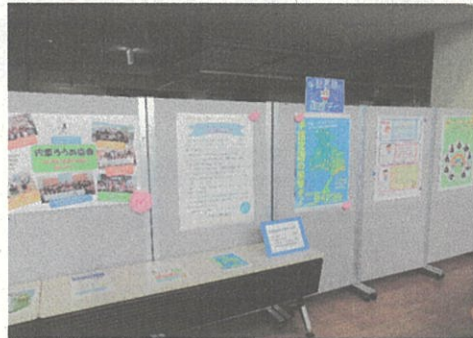
【宍粟防災センター】



○パネル展示

日時：令和5年9月15日(金)から29日(金)まで ※土・日・祝日を除く

場所：宍粟市役所1階、宍粟防災センター1階、いちのぴあ、メイプル福祉センター
エーガイヤちくさ



手話言語の国際デー講演会

「デフサッカーを通してのろう者とのコミュニケーション」

9月23日「手話言語の国際デー」に合わせ、聴覚に障がいにある人、手話言語への理解を深めてもらうため、講演会を開催しました。

講師は、元デフサッカー日本代表監督の中山 剛さん。聴覚に障がいのある人がプレイするデフサッカーの監督として、手話等を用いて選手たちに指導してきた経験や、国際試合で知る他国での手話の事、そして、2017年トルコ・サムスンでのデフリンピックで日本代表が悲願の初勝利をあげた時の事をお話されました。

日時:令和5年9月23日(土・祝) 午前10時から午前11時30分

場所:宍粟防災センター5階ホール

参加者数:50名



〇しーたん手話サロン

日時:令和5年9月23日(土)

午後0時30分から午後2時30分

場所:宍粟防災センター5階ホール

参加者数:30名

「手話言語の国際デー」講演会の後、同会場で手話サロンを開催しました。参加者の皆さんは、ろうあ協会や手話サークル連絡会の方々から手話を教えてもらい、一緒にお茶を飲みながら、楽しんでいました。しーたんも駆けつけてくれました。



みんなをつなぐ心のバリアフリー展

【開催期間】 11月10日 午後1時～

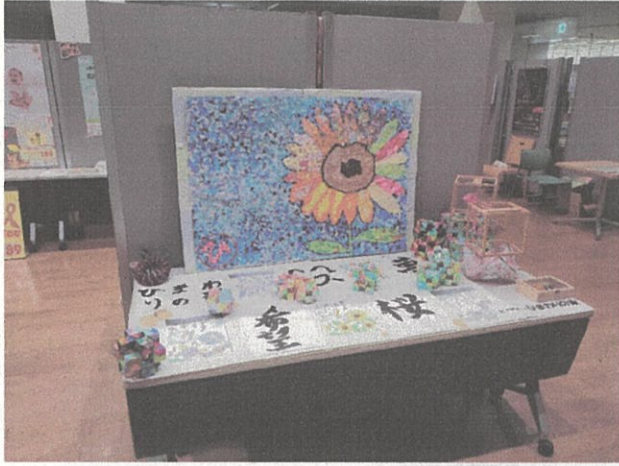
11月24日 午後1時まで

【開催場所】 本庁市民ロビー

【作品展示】 6団体参加

【来場者数】 192名

<展示作品（ピアサポートひまわりの家）>



<展示作品（ワークプラザすぎの木）>



<展示作品（さつき園）>



<展示作品（しそう自立の家）>



<展示作品（みみずく耕房）>



<展示作品（はりま自立の家）>



林
<合理的配慮、表示マーク、白杖SOSシグナル、デフリンピック、手話言語の国際デー>



<ユニバーサルデザイン、宍粟市身体障害者協会>



<会場写真>



<会場写真>

